

11 月末頃はもみじ休憩所が真っ赤に染まり、紅葉狩りで賑わっていました。風が吹くたびに舞い落ちる葉をカサカサ踏んで歩くのもいいですね。声はすれども姿は見えなかった小鳥たちも、葉が落ち明るくなった林では観察できます。

## 鏡餅作り

臼と杵で搗いた餅を丸めて、鏡餅を作ってみましょう。舞岡公園産の有機栽培のもち米を使います。

日時：12月24日（土）10時集合～12時 参加費：1組 1200円（2段の鏡餅ひとつ分）






定員：20組（先着） ※1組の人数は5人まで

持ち物：エプロン・三角巾・マスク・持ち帰り用箱（底がA4位、高さ5cmのふた付きの箱）

申込：12月12日（月）9時～電話か直接小谷戸の里へ。小学生以下は保護者同伴。



## イベントのご案内

イベント共通事項	【★印】事前申し込み制	【無印】当日直接小谷戸の里へ	※小学生以下は保護者同伴
	【参加費】記載がないものは無料	【集合場所】特に記載がなければ小谷戸の里	
イベント	日時	定員・参加費・申込方法・集合場所・その他	
自然観察会 ～野鳥観察入門～	12月11日（日） 9時集合～11時	・持ち物： <u>双眼鏡</u> ・マスク ※雨天中止 	
大掃除 	12/25（日） 9時～12時	小谷戸の里の作業棟などを掃除します ・持ち物：作業用手袋、マスク、帽子、汚れてもよい服	
★バードウォッチング 	1月8日（日） 9時集合～11時	・申込：12月15日（木）9時～電話か直接小谷戸の里へ 【 共通事項 】 ・定員：20人（先着） ※雨天中止 ※一回の申込につき5人まで ・参加費：中学生以上 200円・小学生 100円・未就学児無料 ・持ち物： <u>双眼鏡</u> ・マスク	
	2月12日（日） 9時集合～11時		
★自然観察会 ～冬の谷戸～	1月22日（日） 13時集合～15時	・持ち物：マスク ※雨天中止 	
★竹細工 ～和風作りと風揚げ～	1月22日（日） 9時30分集合～15時	・定員：20人（先着） ・参加費：900円 ・持ち物：昼食・マスク・汚れてもよい服装 ・申込：1月5日（木）9時～電話か直接小谷戸の里へ 	
★舞岡公園 水の旅探検隊 【全2回】	2月18日（土） 3月18日（土） 10～12時	・定員：小学生以上対象 20人（先着） ※小学生は保護者同伴 ・参加費：中学生以上 200円、小学生 100円 ・申込：2月1日（水）9時～電話か直接小谷戸の里、またはホームページで受付。1回の申し込みにつき5人まで	
★原木シイタケ 植菌体験	2月19日（日） ① 13時～14時 ② 14時～15時	・定員：各回 20組（先着） ・参加費：1組 500円（1組 5人まで） ・持ち物：作業用手袋・マスク・汚れてもよい服装 ・申込：1月28日（土）9時～電話か直接小谷戸の里へ	

## さいと焼き

「さいと焼き」とは、小正月に行う火祭りの行事です。公園の田んぼで火を焚き、お正月飾りや書初めなどをお焚き上げして五穀豊穡や無病息災を願います。

日時: 1月15日(日)10時～11時 ※雨天中止

場所: 小谷戸の里付近の田んぼ

燃やせるもの: 公園で販売した正月飾り、ミニ門松

公園のイベントで作った正月飾り、ミニ門松

市販の若松(松の木)

書初め(書道用紙に書かれたもの)

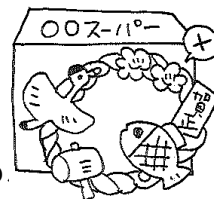


※新型コロナウイルス感染防止のため、お団子やお汁粉などの提供はありません。

### ～さいと焼きについてのお願い～

#### ※ 市販の正月飾りのお持ち込みはご遠慮ください

舞岡公園では、「お飾りを燃やした灰をそのまま田んぼの栄養にする」という昔ながらの方法を取っています。市販の正月飾りにはプラスチックや針金が入っていることが多いため、に入れると化学物質による土壌・水質汚染や、作業のボランティアさんがケガをする心配もあります。こうしたことから市販の正月飾りの持ち込みはご遠慮いただいておりますのでご理解、ご協力をお願いいたします。



※ボランティアさんが公園産の材料で制作した正月飾りやミニ門松を小谷戸の里の「舞・小谷戸屋」にて12月中旬頃から販売します。

## 生きもの語り 第96回「生きものの死にざま」

草虫暦 小雪 ～北風が木の葉を払う頃～

11月の自然観察会のテーマは「生き物の冬支度」。寒さが日に日に増していくような今の季節、生命を繋ぐバトン、お母さん虫の最期の時を垣間見ます。

虫たちは卵、幼虫、蛹、繭、成虫、それぞれ寒い冬を越すのに適した姿でこの季節を迎えます。例えば、夏にあんなに見かけたジョロウグモも、その卵塊を見つけるのは一苦労。母蜘蛛は、卵が雨に濡れないように鳥に食べられないように場所を選び、力を尽くして卵を産みます。足が8本ない様子や巣が破れても直せない痩せ細ったのも見かけます。母蜘蛛は孵化して子蜘蛛になる姿を見ることなくその命を終えていきます。無事に卵が春を迎えられるといいなあと思いますが、卵が産めるまで、また冬越しが無事できるのもすべてではないのも自然の定めです。

田んぼではトンボを数匹見かけました。例えばアキアカネは田んぼの中の水溜まりに産み落とされた卵が越冬します。農家のカラカラに乾かず田んぼでは生息しにくくなりますが、冬でも乾燥し過ぎない公園の湿田は冬越しに適しています。冬みず田んぼではヤゴの姿で越冬するシオカラトンボ。いろんな田んぼがあることで、それぞれの生き物が冬越しの場所選びをすることができます。

そんな季節を巡り、稲の上を飛んでいるトンボの姿は幾百の卵からの命の先で偶然在る姿ではありません。公園で十数年見てきたなかでも、その生き物たちの個体数は、減ってきているように思います。冬越しの生き物を見つけるのも一苦労です。

この谷戸で人が出来ることは何でしょう。今いる生き物の姿を大切に、その生き様をよく知ること。そこに心を寄せることが出来る人の手でありたいものです。

(生物環境部会)

## イベントのようす

### ★わら細工～鍋敷き作り～ (11/13 実施)

古民家の庭で「わら細工～鍋敷き作り～」イベントを行いました。穏やかな小春日和の小谷戸の里で25名の方がご参加くださいました。公園の田んぼで育てたもち米の稲わらを使った、昔ながらの素朴な鍋敷き。縄をなうのに慣れるまでは少々苦労しつつも、皆さん丸くかつこよく仕上げていました。舞・小谷戸屋でも人気のわらの鍋敷きですが、自作となれば愛着もひとしお。ご活





用いただけると嬉しいです。

<参加者の声>

- ・初体験の縄編み、難しかったけれど慣れてきて楽しさが味わえた。
- ・自然に触れながらのわらを編むイベント、体にも良い！
- ・「なわない」のやり方をやっと習得できました。昔ながらの手作りイベント、よいと思います。

### ★第30回 案山子まつり～人気投票の結果発表～

今年は39体の案山子が出展され、田んぼをにぎやかに彩りました。人気投票の投票数は2024票と、たくさんの方にご参加いただきました。投票結果は下表のとおりです。1位～3位の案山子には、賞状と賞品を贈呈しました。おめでとうございます！惜しくも入賞を逃した案山子には参加賞をご用意しました。案山子まつりに出展してくださった皆さま、投票にご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

- |     |             |        |
|-----|-------------|--------|
| 1位  | ゲゲゲ         | (229票) |
| 2位  | 田んボーイ ウッディ  | (214票) |
| 3位  | おおくまくん      | (109票) |
| 4位  | こめピカでチュウ    | (90票)  |
| 5位  | つとむくん4号     | (89票)  |
| 6位  | かえる達 谷戸に生きる | (82票)  |
| 7位  | トトロ案山子      | (78票)  |
| 7位  | まいおか犬くん     | (78票)  |
| 9位  | スーパーカニカ～ニ   | (72票)  |
| 10位 | トトロっ子       | (71票)  |



1位



2位



3位



### 古民家・納屋屋根の葺き替え工事

11月から茅葺き屋根の葺き替え工事が始まりました。

まず古民家と納屋の周囲に足場が掛かりました(写真1)。納屋の屋根は古い茅を外す作業を行っています(写真2、11月28日現在)。その納屋を古民家裏山散策路から見たのが写真3で、中央に写っているのは、屋根天辺の両端に取り付けられていた「エビ茅」です。

古民家と納屋は両棟とも2006年(平成18年)に全面的な屋根の葺き替え工事を行いました。その後、納屋は一度「差し茅」という方法で傷んだ部分だけを補修しましたが、今回は全面葺き替えをします。

古民家の屋根は「差し茅」での補修です。納屋に比べると、それほど屋根材が傷んでいないためです。古民家は燻蒸のボランティアさんが、ほぼ毎日のようにかまどに薪をくべ火を焚いてくださっています。その煙が屋根の内側から外側に通り抜けることで、雨で濡れてしまった茅を乾燥させたり、虫害から守ったりと、屋根にとって大切な役目を果たしています。

納屋にはかまどが無く、燻蒸を行う回数が少ないため、茅の傷みが早いのだろうということでした。ちなみに「茅」とはススキやアシなど屋根を葺く材料の総称です。

3月までの工事期間中は、古民家の閉館や大型車両の通行など、公園をご利用のみなさまにはご迷惑をお掛けしますが、ご理解、ご協力の程よろしく願いいたします。



写真1



写真2



写真3

# こんごの作業など

田…田んぼ 畑…畑 林…雑木林

下表内の作業は申込み不要ですので、当日直接お越しください。個人および家族の方対象です。ボランティア未登録の方は、小谷戸の里事務所で住所・氏名・電話番号を記入の上ご参加ください。会議等はどなたでも傍聴参加できます。事前に小谷戸の里事務所へお問い合わせ下さい。

12 月	
4(日)	10時～  畑: 落ち葉かき・堆肥場整理 12時30分～  林: 定例の話し合い 13時～  林: 林の現場確認
8(木)	10時～  畑: 沢庵用大根収穫・干し
11(日)	10時～  畑: 人参・大蔵大根収穫 12時30分～  田: 定例の話し合い 13時～  林: 間伐・除伐
14(水)	10時～  林: 間伐・除伐
18(日)	10時～  畑: 落ち葉かき他 13時～  林: 間伐・除伐
22(木)	10時～  畑: 沢庵漬け込み・麦踏み
25(日)	12時30分～  畑: 定例の話し合い 13時30分～ 指導員連絡会
28(水)	10時～  林: 間伐・除伐

1 月	
8(日)	10時～  畑: 区画整理・草取り・荒起し 12時30分～  林: 定例の話し合い 13時～  林: 間伐・除伐
11(水)	10時～  林: 間伐・除伐
12(木)	10時～  畑: 落ち葉かき他
15(日)	10時～  畑: 草取り・荒起し・麦踏み 12時30分～  田: 定例の話し合い 13時～  林: 間伐・除伐
18(水)	10時～  薪割り
22(日)	10時～  畑: 草取り・荒起し 12時30分～  畑: 定例の話し合い 13時～  林: 間伐・除伐 15時30分～ 指導員連絡会
25(水)	10時～  林: 楢木準備
26(木)	10時～  畑: 畑周辺の整備
29(日)	10時～  畑: 大豆選粒他 13時～  林: 楢木準備

## 田んぼの作業

【 10～11月実施 】

稲刈り(27枚)  
荒起し(1枚)

脱穀(34枚)  
藁ボッチ作り

### 作業等について

今号に掲載の作業やイベントは、状況により中止や延期をする場合があります。舞岡公園公式ホームページ(URL <http://maioka-koyato.jp/>) または電話(TEL045-824-0107)でご参加の前日に実施の有無をご確認ください。

### 年末年始の「小谷戸の里」休館日

12月29(木)から令和5年1月3日(火)は、小谷戸の里の休館日となります。  
小谷戸の里のトイレは9時から17時まで開いておりますので、どうぞご利用ください。



1/21 「舞の里だより」1月号の発行日(土) です。折り作業にご協力ください。

### おねがい

舞岡公園は谷戸の地形を活かした横浜の原風景をとどめている公園です。豊かな自然が残されている分、様々な注意が必要となります。ハチなどの危険な生きものや、泥んこ道の穴や窪みぬかるみ(生きものが空けたもの、雨水の流れで出来たもの)その他多くの危険が潜んでいます。自分の身は自分で守りましょう。



### 「投句箱」は引っ越しました

古民家に設置していた「投句箱」。工事期間中は事務所入口の机の上に設置しています。みなさまからの俳句、短歌などの作品をお待ちしています。